



地域包括ケア病床増設についてのお知らせ



平素より、医療法人曙会和歌浦中央病院へのご理解とご協力を承り有難うございます。
長年にわたり当院は地域に密着し地域の皆様から「親しまれ、信頼され、選んでいただける病院」を目指して努力してきました。
令和2年4月1日より当院も、国の進めている病院機能分化に伴い、病棟の転換が行われますのでご紹介させていただきます。
大きな変更としましては、今まで2階の一般病棟に併設されておりました、地域包括ケア病床が18床から30床に増床され、3階の3病棟に移動します。
さて、この地域包括ケア病床とはどのような病床なのでしょうか。
少し説明させていただきます。

地域包括ケア病床とは???

地域包括ケア病床は、入院治療後、病状が安定された患者様に対して、リハビリや退院支援などの医療を提供するために、国から許可を受けた『在宅復帰支援のための病床』です。

- 具体的に言いますと、
- 1.病状は安定したけれどももう少し経過観察が必要な方
 - 2.在宅復帰に向けて積極的なリハビリが必要な方
 - 3.在宅で生活できるよう準備が必要な方

に入院していただく病床です。

この病床は入室後、最長で60日以内という規定があり、上記1.2.3のような患者様・ご家族様に安心して退院していただけるよう多職種のチームで支援をさせていただいております。

これからも地域連携室が主となり、関連施設である訪問看護ステーション『コスモス』、居宅介護支援事業所『たんぼぼ』、介護老人保健施設『和歌川苑』、サービス付き高齢者向け住宅『あけぼの』との連携による、支援体制の強化に努めていきます。

看護部長 山家久登美

新しい医師のご紹介

にしぐち つよし
医師 西口 毅

和歌山市出身
平成19年 和歌山県立医科大学卒業
内科認定医、循環器専門医
心臓リハビリテーション指導士
心不全緩和ケアトレーニングコース(HEPT)修了
医学博士



地域の皆さま、また和歌浦中央病院で働く皆さま、はじめましてこんにちは。
2020年4月より和歌浦中央病院で診療をさせていただくことになりました西口毅です。
これまでは和歌山県立医科大学や、県内の基幹病院で、循環器内科医として心筋梗塞
や心不全、心臓弁膜症、不整脈など、主に心臓と血管の病気の診療に携わってきました。
ところで、みなさんは心不全ときくと、どのようなことをイメージするでしょうか？『心臓が
悪いのだから安静が重要で、できるだけ動かない方がよい。』とされている方も多いのでは
ないでしょうか？

確かにかつてはそう考えられていました。

しかし最近では、心不全患者さんこそ、体を動かして心肺機能や筋力を維持する事が重要
であるといわれています。

もちろんやみくもに運動することは危険ですから、患者さん個々人の心機能や体力に合
わせた運動処方が必要になります。

なじみの薄い言葉かもしれませんが、『心臓リハビリテーション(心リハ)』は近年とても
注目されている分野です。

心リハとは、患者さんが、心臓病のために一旦失った体力と自信を取り戻し、その人らし
い生活に復帰すること、心臓病の再発を予防することをめざして行う医療プログラムのこ
とです。

具体的には、医師、看護師、理学療法士、薬剤師、栄養士などの多職種からなるチームに
よる運動療法の実施と、学習活動、生活指導・相談等です。

私は前勤務地の新宮市立医療センターでも、心リハチームの立ち上げと運営に、多くの
情熱を注いできました。

和歌浦中央病院でも、できるだけ早い時期に心臓リハビリテーションを提供したいと考
えています。

良質な心リハを実施するには、和歌浦中央病院で働いている全てのスタッフ(医師、看護
師、リハビリスタッフ、薬剤師や栄養士、臨床工学技士、事務方や地域連携室等々)の協力
なしには始まりません。

赴任当初は不慣れで迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、スタッフの皆
さまにはどうぞサポートをいただければ嬉しいです。

最後になりましたが、地域の患者さんやご家族の皆様、またこれから一緒に協力して診
療をしていく地域の先生方、医療関係者の皆様のお役に立てるようがんばりますので、よ
ろしくお願いいたします。

循環器内科とは？

循環器内科は心臓や血管の専門家で、生活習慣病が得意分野です

日本人の三大疾病という、がん(悪性腫瘍)、心血管病、脳卒中です。日本人の死因の第一位であるがんには、大腸がん、胃がん、肺がん、白血病、乳がん、すい臓がん、皮膚がん等々があり、多くの診療科にまたがっています。一方で、心臓や血管にがんが発生することは珍しいです(心臓がんって聞いたことありませんよね?)。ですので、循環器内科にとって、がん診療は苦手な分野になります。

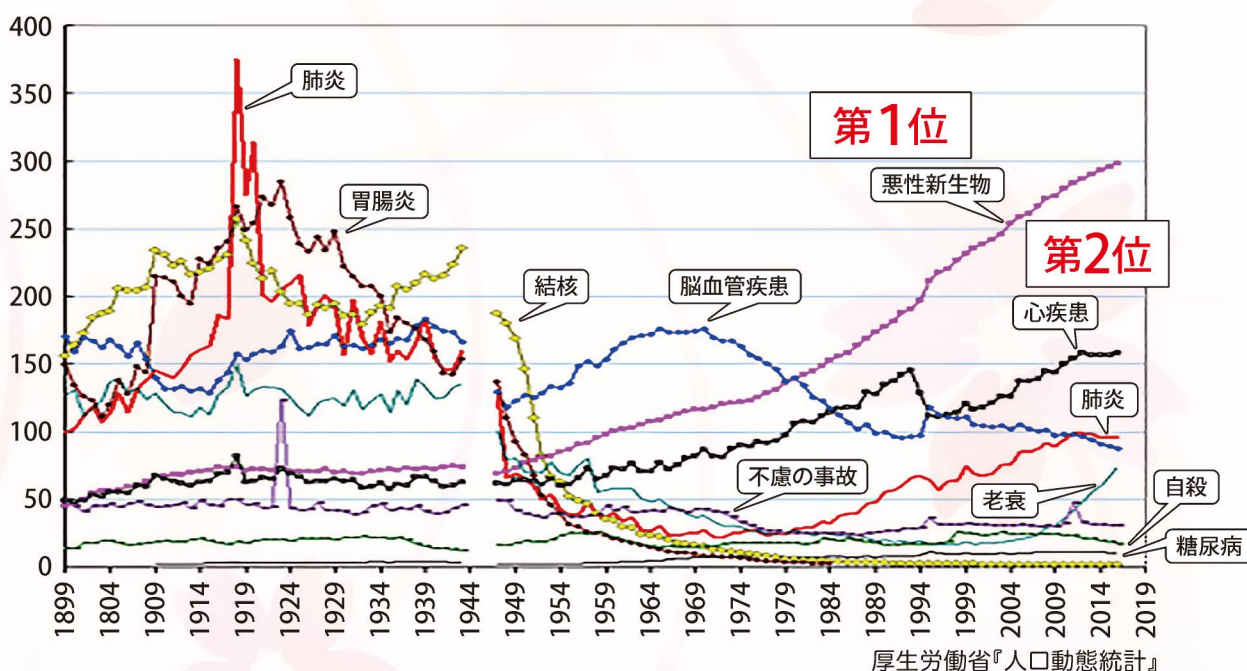
では、循環器内科は何が得意で専門かという、日本人の死因の第二位を占める心血管病の診療です。心血管病の中には、心筋梗塞、心臓弁膜症、不整脈、高血圧、慢性心不全などがあります。

残念ながら心血管病は、風邪などのように完治することは少ないです。一度心血管病になると、生涯にわたる健康管理が必要になってきます。

ですので、大きな病院で治療を受けた患者さんも、ある時点でずっと診てくれるかかりつけ医を探す必要があります。

和歌浦中央病院でも、和歌山県立医科大学や日赤医療センター等々と連携し、安定期にある患者さんの普段の健康管理をしっかりとしていきたいと思っています。

一方で、心血管病の発症を予防して、健康な生活を維持することも、循環器内科の大きな役割になります。



外来診療担当医師案内

区分		月	火	水	木	金	土
診療日	午前一診(9:00~)	西口 毅					
	夜間診察(17:00~)				西口 毅		



地域連携室のお仕事

今回は「地域連携室」の業務についてお話させていただきます。
地域連携室とは！患者様やご家族が安心して療養生活が送れるように以下のようなお困りごとの相談を承っております。

- ・入院中の生活が心配
- ・医療費や生活費が心配
- ・退院後の生活や介護のことが心配
- ・介護保険のことについて知りたい
- ・どのような医療・福祉サービスが利用できるか知りたい
- ・外来通院中の療養生活が心配
- ・入院について相談したい
- ・その他、どこに相談してよいか分からない などなど



入院生活や退院後の生活、入院や転院に関する相談もお受けしています。

また、地域の医療機関や施設、ケアマネージャー等との連絡の窓口にもなっておりますのでお困り事がありましたら、お気軽にご相談ください。

地域連携室に直接来ていただくか、病院受付やナースステーションでお声掛けくださいね。

場所は、1階リハビリ室前です。

相談内容の秘密は厳守いたしますので、ご安心ください。



<受付時間>

平日 8:30~17:00

土曜日 8:30~12:00 (祝日は除く)

当院では、在宅や介護施設への退院に向けた医療やリハビリ、ご支援を行う地域包括ケア病床を、令和2年4月より30床に増床いたします。

引き続き、入院当初より地域連携室担当者も、退院に向けてご支援いたしますので、お気軽にご連絡・ご相談ください。

外来診療担当変更のお知らせ

2020年4月より診療内容と診療医師の変更があります

内 科	月曜日午前診療	院長	→	西口 毅医師
夜間診療	木曜日	遠藤仁医師	→	西口 毅医師
	金曜日	院長	→	遠藤 仁医師
泌尿器科	月曜日と土曜日の午前診療と木曜日の夜間診療がなくなります			
眼 科	火曜日午後診療	石川 伸之医師	→	住岡 孝吉医師
	(黄斑外来)			岩西 宏樹医師
	※医師はしばらく変則での診療となります。			
	金曜日午後診療	田中 才一医師	→	石川 伸之医師
	(黄斑外来)			



外来診療担当医師案内

令和2年4月現在

区分	月	火	水	木	金	土	
内科	午前一診(9:00~)	※西口 毅	※山本 秀之	※武内真知子	※太田 明廣	※濱西 徹	太田 明廣 (第2・第4)
	午前二診(9:00~)	※遠藤 仁	※井畑 淳子	※小川 洋司	※川口 素世	※院 長	当番医
	夜間診察(17:00~)	太田 明廣	山本 直之	濱西 徹	西口 毅	遠藤 仁	
糖尿病専門外来	午前診察(9:00~)		井畑 淳子	※濱西 徹		濱西 徹	
血管外科	午前診察(9:00~)			遠藤 仁	遠藤 仁	遠藤 仁	
	午後診察(13:00~)	遠藤 仁		手術日	遠藤 仁		
外科	午前診察(9:00~)	★山本 直之					
整形外科	午前診察(9:00~)	山本 剛史	山本 剛史	山本 剛史	福井 大輔	山本 剛史	山本/西 (第1・3・5)(第2・4)
	夜間診察(17:00~)		山本 剛史				
泌尿器科	午前診察(9:00~)		吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	
眼科	午前診察(9:00~)	臼井 恵子	臼井 恵子	臼井 恵子	住岡 孝吉	臼井 恵子	雑賀司珠也 臼井 恵子
	午後診察(14:00~)		住岡 孝吉 岩西 宏樹		手術日	石川 伸之 ^{注①} 臼井 恵子 ^{注②}	
乳腺外科	午前診察(10:30~)	※西口 春香	※尾浦 正二			※西口 春香	
	午後診察	※西口 春香 (13:00~)				※尾浦 正二 (13:30~)	
皮膚科	午前診察(9:00~) (受付は11:00まで)				神人 正寿		医 大 (第2・第4)
血液内科	午前診察(9:00~)					※医 大	
神経内科	午前診察(9:00~)		※医 大				
検査	胃(内視鏡)	○	○	○	○	○	
	大腸(内視鏡)		○		○		
	腹部エコー	○	○	○	○	○	
	心エコー	○	○	○	○	○	

眼科火曜日 午後診療は黄斑外来。医師はしばらく変則となります。

「注①」印は黄斑外来。「注②」印はコンタクトレンズ外来、第3のみ義眼外来。「※」印は基本的に予約制のため、予約優先となります。

「★」印の診療時間は上記のようになっておりますが随時診療可能ですのでお気軽にご相談ください。

小児科診療受付時間

担当医師/吉益 哲【日本小児科学会専門医】

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
15:00~16:00・予防接種(要予約)	○	○	△	○	○	△
16:30~18:30	○	○	△	○	○	△

医療法人 曙会 和歌浦中央病院

■編集発行 広報委員会 ■お問い合わせ先 総務課

〒641-0054 和歌山市塩屋6丁目2-70 TEL.073-444-1600

メールアドレス jimukyoku@wachuohp.or.jp

ホームページ

和歌浦中央病院

検索

医療法人 曙会 施設一覧

和歌浦中央病院

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073（444）1600
FAX：073（441）3101

介護老人保健施設 和歌川苑

〒641-0055
和歌山市和歌川町5番44号
電話：073（446）2400
FAX：073（446）5100

訪問看護ステーション コスモス

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073（448）2125
FAX：073（441）3105

居宅介護支援事業所 たんぽぽ

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
電話：073（448）6022
FAX：073（448）5258

サービス付き高齢者向け住宅 あけぼの

〒641-0055
和歌山市和歌川町3番1号
電話：073（444）2800
FAX：073（444）3015



理念 基本方針

地域の皆様から「親しまれ、信頼され、選んでいただける法人」を目指します。

- ・私たちは、患者さま利用者さまの立場に立ち、良質で安全な医療・介護・福祉の提供に努めます。
- ・私たちは、患者さま利用者さまの権利を尊重し、満足と納得いただける医療・介護・福祉の向上に貢献します。
- ・私たちは、地域の医療機関・介護福祉施設と連携し、地域住民皆さまの健康・福祉の向上に貢献いたします。
- ・私たちは、医療人・介護人・福祉人としての責任と自覚をもち、常に研鑽に励み、資質の向上に努めます。
- ・私たちは、和の心を大切にし、一致協力して、安定した経営基盤を持つ、働きがいと誇りのもてる法人をめざします。